

令和6年第9回 幸手市教育委員会定例会会議録						
招 集 期 日		令和6年9月24日（火）午前10時00分				
開 会 場 所		幸手市立図書館 2階 視聴覚室				
開会の日時・宣告者		令和6年9月24日（火）午前10時00分			山 西 実	
閉会の日時・宣告者		令和6年9月24日（火）午前11時58分			山 西 実	
出席 状況	職 名	氏 名	摘 要	職 名	氏 名	摘 要
	教 育 長	山 西 実	出席	教育委員	藤 沼 寛 次	出席
	職務代理者	会 田 研 司	出席	教育委員	古 沢 万 友 実	出席
	教育委員	高 島 勝 也	出席	教育委員	林 晴 実	出席
傍聴人：0人				書 記：関 口 智 章・河 口 奈 緒		
議 事 参 与 者	職 名	氏 名	職 名	氏 名		
	教 育 部 長	仙 田 茂 雄				
	教育総務課長	大 竹 孝 典				
	学校教育課長	中 沢 朋 宏				
	社会教育課長	松 阪 隆 一				
	幸手市立図書館長	寺 岡 稔 高				
	社会教育課主査	野 村 雄 基				

会 議 事 件 名	顛	末
開 会 午前 10 時 00 分 日程第 1 前回会議録の承認 日程第 2 協議事項 幸手市立図書館の現状と課題について	教育長 開会を宣する。 教育長 令和 6 年第 8 回教育委員会定例会の会議録の内容について質問を求める。 《質疑》 質疑なし。 《承認》 全員異議なく承認。 寺岡図書館長 資料により説明する。 《質疑》 藤沼委員 3 点ある。1 点目は、水害について。この地域は水害に見舞われるが、そのリスクをどうするのか利用者は気にしていると思う。 2 点目は、イベントを使って地域への情報発信とコミュニケーションを取っていることは素晴らしいと思う。 3 点目は、社会事業と教育事業の連携として、子ども達の読解力向上について。とても役に立っているので、是非、さらに進めてほしい。 寺岡館長 子ども達に関しては、読解力と理解力のほか、心が強い大人になってほしい。また、心を痛めたときに図書館が一つの居場所になって、自分たちがこれから行く道がどういふものか探してもらうような場所作りをしていきたい。 高島委員 幸手市立図書館は、指定管理者制度の導入がプラスに働いて、指定管理者の人脈が活かされていると思う。 利用者のデータを集めて図書館としてこんなことをやりたい、こんな方向も考えられるということがあれば聞	

	かせてほしい。 寺岡館長 今年度が契約更新ということもあり、新規計画をいくつか提出した。歴史ある幸手市のこれからを考えたとき、特許や実用新案、あるいは著作権といったものを市民の皆様に勉強してもらうような講座を開けたらいいと思っている。国や県の力を借りながらになるが、幸手市のこれからの発展に繋がるだろうと思う。 子ども達が発明できるような、あるいは研究して特許や実用新案を取得したり、起業したりするような人材が育ってほしい。幸手市や教育委員会の計画のもと、そういった人たちの手伝いができればいいと思っている。 また、地道に市民の皆様に来てもらって、ポップなど芸術的な作品を展示する機会を、図書館まつりのような舞台で作っていききたい。 古沢委員 普段から子どもと一緒に利用していると、スタッフの熱い思いで様々な企画してくれていると感じる。デジタル化の一方で紙の資料があって、子ども達がフラッと閲覧できる、こういう安心して集まれる場所は続けてもらい、新たなニーズに対応しながら全体に向けた読書活動ということがいいと思う。 3点お伝えしたい。1点目は、子育て相談や介護の本を探した利用者が、その資料を見て、市の担当課への案内のチラシを閲覧できる場所があるとアクセスしやすいと思う。 2点目は、トイレが暗く狭いので、子ども達が行きづらいと思う。予算的な面があるだろうが、壁の色だけでも明るくされると安心できる。 最後に、図書の選定には、利用者の意見は反映されているのか。 寺岡館長 本の近くに市の窓口を案内するチラシを置くということについては、物理的な面もあるので職員と検討してそういった形に近づけていきたい。 トイレについては、アンケートでもトイレが怖いという意見もある。市と相談しながら予算の範囲内ということで、1階のトイレはLED化を行い明るくなった。今
--	---

日程第 3 議 事 議案第 20 号 令和 7 年度当初教職 員人事異動方針等 について 議案第 21 号 学校歯科医の委嘱に ついて 議案第 22 号 幸手市文化財保護審	後、ドアに可愛らしいアクセサリをつけるなど職員と検討してやっていきたい。また、今回の新規計画では授乳室の問題もあって、仮設で立てるのは寂しいということで、新しい提案をしている。 図書の選定については、もちろん多くの利用者から提案を受けており、それも踏まえ、ある程度の基準をクリアしたものの中からどれを買うかという会議がある。今年から始めたことだが、図書館の中をエリア分けして、各エリアを担当する職員が中心となって図書を選定するというシステムを構築しつつある。 教育長 館長から最後に一言あれば。 寺岡館長 図書館には子どもからお年寄りまで来るということで、怪我をしないように、風邪を引かないようにと職員も気を使っている。先日も高齢者の方が体調を崩されて、職員が付き添って救急隊が来るまで見守っていた。そういったこともあり、職員もかなり神経を使いながらやっているということを理解していただき、これからもよろしくをお願いしたい。 学校教育課長 議案書により説明する。 《質疑》 なし。 《採決》 全員異議なく原案のとおり議決。 教育総務課長 議案書により説明する。 《質疑》 なし。 《採決》 全員異議なく原案のとおり議決。 社会教育課長 議案書により説明する。
---	--

議会委員の委嘱について	《質疑》 藤沼委員 10 名が再任となっているが、新任の希望者はいたのか。 社会教育課長 いなかった。 会田職務代理者 会議の開催頻度と議題はどのような予定か。 社会教育課長 年に 2 回を予定している。議題は、市の文化財の指定に関する協議などを行う。 《採決》 全員異議なく原案のとおり議決。
議案第 23 号 幸手市公民館運営審議会委員の委嘱について	社会教育課長 議案書により説明する。 《質疑》 会田職務代理者 会議の開催頻度と議題はどのような予定か。 社会教育課長 年に 2 回を予定している。議題は、公民館の事業報告、事業計画、活動の縮小対策などである。 《採決》 全員異議なく原案のとおり議決。
専決報告第 18 号 会計年度任用職員の任免について	教育長 専決報告については、一括して説明・報告を行い、その後、質疑を受けたい。 教育総務課長 議案書により説明する。
専決報告第 19 号 臨時的任用教職員の内申について	学校教育課長 議案書により説明する。 《質疑》 高島委員 64 歳の職員が令和 8 年 3 月 31 日までとなると、再任用の制度との兼ね合いは問題ないのか。

日程第 4 行政報告 1 教育長報告 2 事務局からの 主要な報告	学校教育課長 東部教育事務所との協議・調整が済んだ者であり、問題はない。 教育長 任期付教職員は、年齢上限はあるか。 学校教育課 特にないと聞いている。 藤沼委員 候補者はどのように見つけるのか。例えば教師用の人材バンクのようなものがあるのか。 学校教育課長 東部教育事務所に希望者の名簿があり、その中から候補者を探している。 教育長 1 各種教育長会議等 2 令和 6 年第 3 回幸手市議会定例会 3 講演等 教育部長 令和 6 年第 3 回幸手市議会定例会一般質問（教育委員会部分）について資料により説明する。 教育総務課長 1 学校再編について 学校教育課長 1 10 月の主な行事 2 令和 6 年度 市内各小学校修学旅行について 3 令和 6 年度 全国、埼玉県学力・学習状況調査の結果について 社会教育課長 1 第 32 回幸手市さくらマラソン大会第 1 回実行委員会 2 ランチタイムコンサート 3 幸手市公民館運営審議会 4 第 68 回市民スポーツ大会（地区大会）
---	--

	5 使用料・手数料の見直しについて 社会教育課長（公民館） 1 利用状況 2 事業報告 3 今後の事業予定 社会教育課長（郷土資料館） 1 報告事項 2 今後の事業予定 社会教育課長（図書館） 1 報告事項 2 利用状況 3 今後の事業予定 4 予約の多い図書（上位5冊） 社会教育課長（体育施設） 1 利用状況 2 自主事業 3 今後の自主事業 について資料により説明する。 《質疑》 会田職務代理者 2つある。1点目は要望になるが、今後のICTについて。タブレット端末の活用が目的にならないよう注意してほしい。また、現物など立体的な資料や紙ベースでの資料を提示するなど、これまでのような形も継続する必要があると考えている。 2点目は、学校再編について。これまでに開催した準備委員会や専門部会で、難問となったことや、意見が大きく割れたような案件はあるか。 教育総務課長 専門部会の構成員を決める際に、学校の教職員や通学区域の住民など各区分の委員が、どの部会に所属するか決定する際に議論があったが、各区分で御審議いただき、バランスの取れた配置となった。 専門部会については、特に問題なく、それぞれの立場で御意見をいただきながら順調に進んでいる。 会田職務代理者 校名案の応募結果について伺う。 教育総務課長
--	---

市内在住・在勤の方から募集した結果、約 540 件の応募があり、特に東地区の小学校から多くの御応募をいただいた。

今後、本日開催される総務部会、10 月 8 日開催予定の準備委員会での議論を経て、10 月開催の教育委員会定例会で、学校設置条例の一部改正の議案として、教育委員の皆様にご審議いただく予定である。

藤沼委員

G I G A スクールについて。タブレット端末を文房具として使うことは成功していると認識している。

個別最適化について。さかえ小学校の教育研修でわかるように、人それぞれに合った新たな教育方針を目指していると見受けられる。

また、協働については、社会の 6 学年の教科書で、チームワークを持ち上げるようなストーリー展開になっており、教科書の作りが非常に良かった。あのおり指導すれば、ディスカッションがうまくいくと感じた。

探究について。大手企業を中心に優秀な人材が企業に集中し、人材が集まりにくい。子ども達が P B L のような授業を受けることで、課題解決や問題解決のスキルアップが小学校のうちから訓練されている。

これらの 3 つの柱がうまく回っているのが現状だと思っている。今の子ども達が 10 年後に学校を卒業して企業に入ったとき、問題解決の能力を発揮してくれると期待している。

高島委員

次期学習指導要領の話が始まっているが、評価の 3 観点として知識・技能・思考判断、さらに主体的に学習に取り組む態度の全てを評価に盛り込むことが混乱を招いている。

全ての教科で粘り強く主体的に学習に取り組む態度をみて成績付けをするとすると、教師も子ども達も苦しい状況に陥ってしまう。

それにより、挙手や発言の回数、ノートの提出など、保護者に説明しやすいデータを取って成績付けをしてしまう例も出てきてしまう。

これは避けるべきとして、全ての教科に 3 観点が必要なのかは、見直すべきとの主張もある。

そこで、本気で学力を上げようとするのであれば、数値目標は立てない方がよいと考えている。

基本的には、学力を上げることが目標ではなく、子ども達の様子や授業で感じたことを採り入れることで、先生方が授業を変えていけば、子ども達の成績は1ポイントでも2ポイントでも上がっていくと思う。

先生方がコンピューターで教えるということだけではなく、子ども達が授業でどれだけ得るものがあったかということを知るためのコンピューターにするという発想の転換をお願いしたい。

古沢委員

非認知能力を粘り強くとか、苦手意識を克服するということで、遊び込むということがある。折り紙をやりきったといっても、子どもによってそのタイミングが異なる。それを見守る、あるいはやりやすいように手助けをする。それを学校の中でやるとなると、時間的余裕が必要になってくると思う。

学校教育課長

我々教員もだが、時間的余裕がないと、子ども達がやりたいというものを打ち切らせる感じになり、なかなか力につかないということもある。例えば、一つの教材を標準的には8時間で教えると決まっていっても、テンポよくポイントを絞って6時間で教えて、残りの2時間は子ども達が自由に考える時間として充てるといったような工夫は各学校で今も取り組んでいる。

また、ゴールを想定してできたという達成感を味わうというように、学校の授業も勉強が終わったときに自分がどのような姿になっているのか、どんなものが出来上がっているのかということをイメージすることで筋道が開けることもあるので、そういった授業も市内で広めているところである。

林委員

学力学習状況調査の結果を見ると、中学校で英語と数学の低下がみられる。具体的な理由は把握しているのか。中学生で英語と数学に苦手意識を持つことは気の毒だし、何とか救ってあげたいと思う。実際に教えてみると、基礎が確立されておらず、理解がおぼろげということが分かる。そこで、改善に向けて具体的にどう方策を講じて

日程第 5 その他 1 次回以降の会議 日程 2 次回の協議事項 3 その他 閉 会 午前 11 時 58 分	いくのか、実際に計画があるのか。 中学の勉強なら教えられるという中高年の方が市内にいると思うので、そのような方に集まってもらい 1 対 1 での指導をお願いするというようなことをしてはいいかか。 学校教育課長 基礎がしっかりしていないということが一つの原因と考えられる。数学も英語も積み上げる部分があるので、基礎がしっかりしていないと崩れてしまうことがある。本来はマンツーマンで指導できるのがベストだが、なかなか十分でないというところもあるので、地域の方の御協力など視野に入れながら基礎的な部分を徹底していくようにしたい。 各委員の意見を調整した結果、次回の会議について、次のとおり決定する。 令和 6 年第 10 回教育委員会定例会 日時 令和 6 年 10 月 15 日（火） 午前 9 時 30 分 会場 幸手市役所第二庁舎 2 階 第 1 会議室 A 教育総務課長 協議の結果、割愛とする。 なし 教育長 閉会を宣す。
---	--

ほ か 特 に 重 要 と 認 め る 事 項	な し
	上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。 令和6年10月15日 教 育 長 山 西 実 署名 署 名 委 員 高 島 勝 也